

「え？これサプリ？」 BEAUTY DÜSSELDORF 展で出会った IPC METHOD の魅力

さてデュッセルドルフの「BEAUTY DÜSSELDORF」で的一幕。いつものように新しい製品探しでウキウキ会場を歩いていると、まるでアートのようなパッケージとブースが目飛び込んできて、思わず足を止めてしまいました。それが、イタリア発栄養機能食品サプリブランド



「IPC METHOD」の製品だったのです。見た目の可愛さに誘われ、手に取って驚きましたが「これ、本当にサプリメント？」という気持ちでした。

可愛いだけじゃない、資質への本格アプローチ

こんなにヒップでお洒落なのに、IPC METHOD の代表作である「Metabolikit n° 1」を見ても、ただの栄養補助食品ではありません。112 包の個包装サシェによる 2 ヶ月集中プログラム



で、食習慣や体質そのものを改善することを目的としています(ipcmethod.com)。糖の吸収を穏やかにする脂溶性食物繊維、ミネラルなどがバランス良く配合され、腸内環境も整えつつ、空腹感やインスリンの急上昇をコントロール。まさに内側から整える美容の一步先を行くコンセプトです。

朝昼晩、それぞれ 1 包ずつ飲むことで、生活習慣そのものに寄り添い、2 ヶ月後には新しい自分を感じられる。こうした継続型サプリは、日本市場ではまだ馴染みが薄いかもしれませんが、本質的に美しくいたい人にとっては、非常にワクワクしてくる製品です。歳をとって体型維持が難しくなっても、これならアップテンポな気分で乗り越えられそう。

2 ヶ月使ってみたら…？

私も実際に Metabolikit n° 1 を 2 ヶ月、1 日 3 回使用してみました。初めの数日は習慣づけの段階で、特に変化は感じません。ところが 2~3 週間を過ぎた頃から、むくみがちだった朝の顔

がすっきりし、日中のエネルギーが安定する感覚が。腸の調子が良くなったのか、毎日スッキリ過ごせるようになり、「これは試してみないと分からない驚きだ」と実感しています。

個包装なので持ち歩きやすく、「サプリ＝まずかったり面倒なもの」という既成概念をあっさり覆してくれました。箱を開ける楽しさ、使い終わった空き箱を眺める満足感…そういった心に響く体験も、IPC METHOD の魅力です。

イタリア人の美意識が溢れるパッケージ

真っ白なボックスに植物画が映えた Metabolikit シリーズは、まるでギフトボックス。小さな花々や丸みあるフォントがあしらわれた、素敵なデザインが印象的です。ヴィーガン対応、グ



ルテン・ラクトースフリーという機能性も備えながら、見た目にこれほどまでに遊び心とエレガンスを兼ね備えたサプリは、今まで見たことがありませんでした。まさにイタリアらしい魅力です。こうした高いデザイン性は、日本のラグジュアリー市場にも十分に響くのではないのでしょうか。むしろ、“美容の一部として楽しめる”パッケージは、ギフト需要はもちろん、ファッション感覚を持つ若い層にも強くアピールしそうです。

2ヶ月の試用プラン：実は全部計算されている

Metabolikit n° 1 は、56 日間（約 2 ヶ月）にわたるアプローチを前提としています。112 サシェ（7g×112 包）には、低 GI 食プラン 3 種と連動して使うように設計されていて、エステサロン併用での体質改善プログラムとしても成り立つとのこと。そのため、単に飲むだけではなく、ライフスタイル全体を見直すトータルケアが目的の人に向いています。

日本市場でどう光るか？

一般消費者にとって 2 ヶ月プログラム＆サロン併用型という点は敷居が高めかもしれませんが、パッケージの魅力と、栄養学ベースの強い機能性という組み合わせは、プレミアム志向層やギフト市場では確実に光る要素です。特に、美容目的で体調改善も同時に行いたい美容医療志向や体質改善志向の方には響くのではないのでしょうか。サロン専売型や富裕層向けオンラインストア、さらにはギフト・お土産需要として試す価値は大いにあります。



最後に

「こんなサプリを求めている人も多いのでは」と感じさせる IPC METHOD。

見た目の魅力だけでなく、体質を整える本気の2ヶ月プランという深さも備えた、極めてユニークなブランドです。

試用期間中に変化を実感できる人も多く、“たかがサプリ、されどサプリ”という新しい気づきをくれる存在でもあります。

日本での展開には工夫が必要かもしれませんが、「見た目も中身も本気」という新しいスタイルを求める層には、確実に響くはずです。今後の展開がとても楽しみです。また次回のメッセージでもこんなびっくりブランドに出会えることを期待しています。